

「ロボットコールセンター」
Robot Call Center

ロボットコールシステム

ブラウザキャッシュクリア手順



作成日：2017 年 12 月 1 日
バージョン：1.0

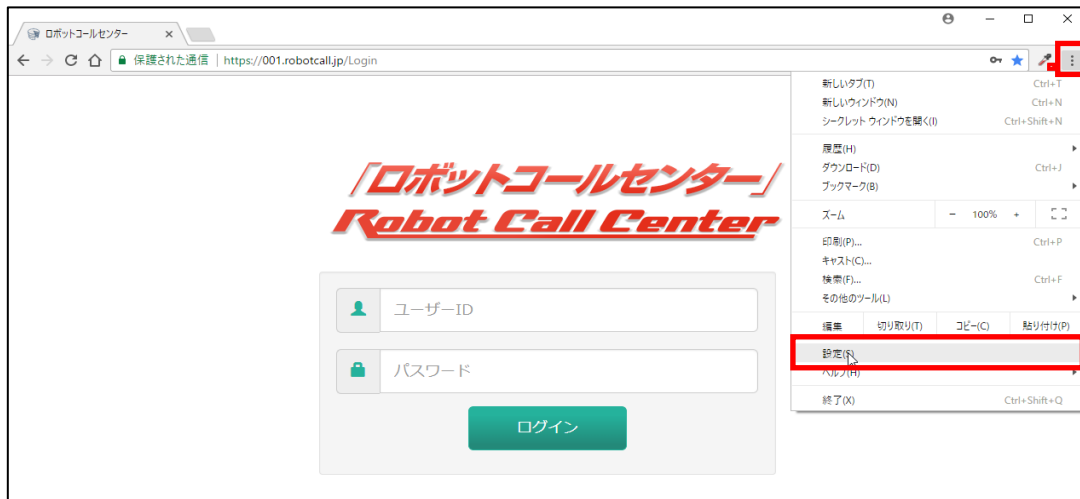
目次

1. ブラウザのキャッシュクリア	1
1. 1. GoogleChrome	1
1. 2. InternetExplorer	3

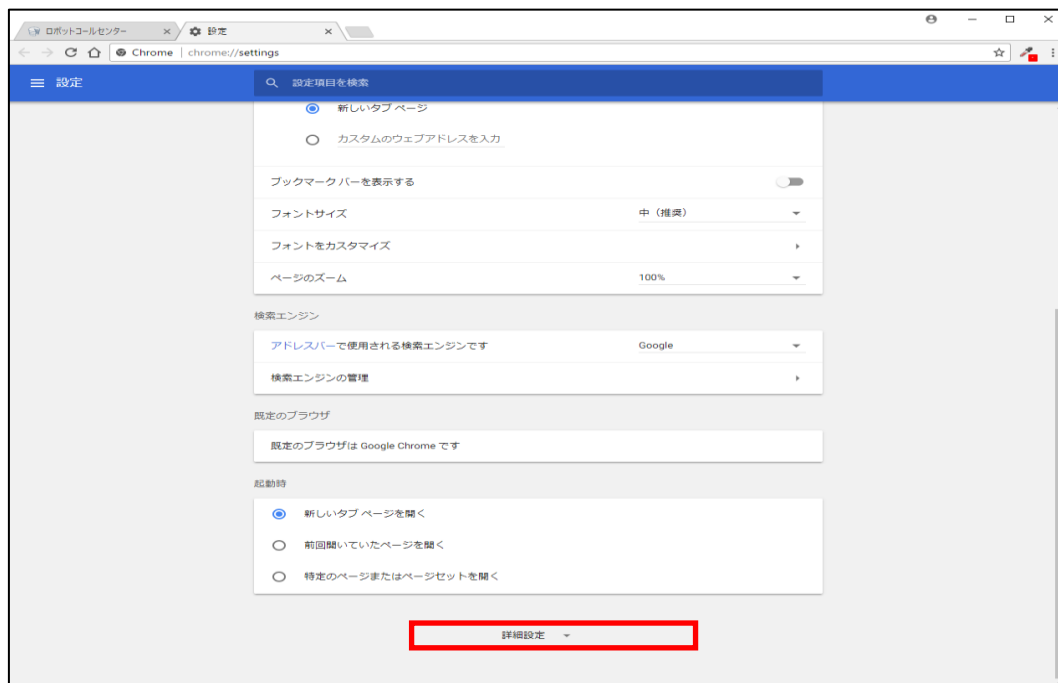
1. ブラウザのキャッシュクリア

1. 1. GoogleChrome

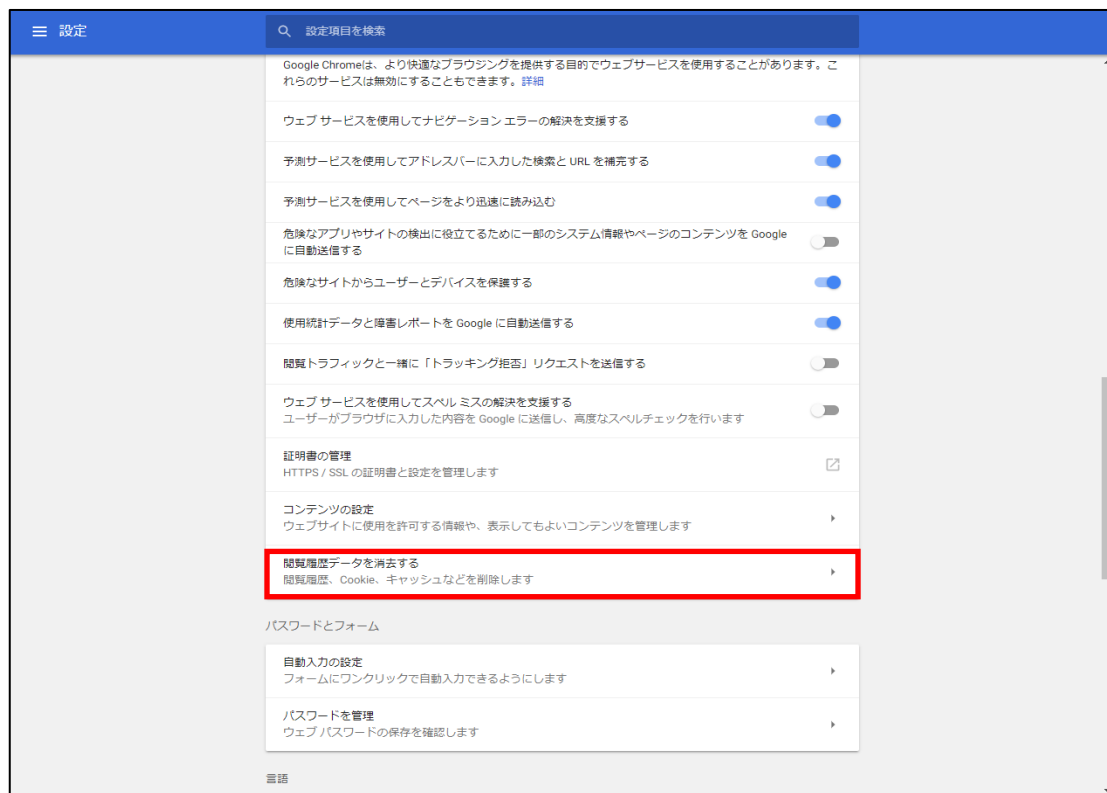
Google Chrome の画面右上部の「⋮」をクリックし、「設定(S)」を選択します。



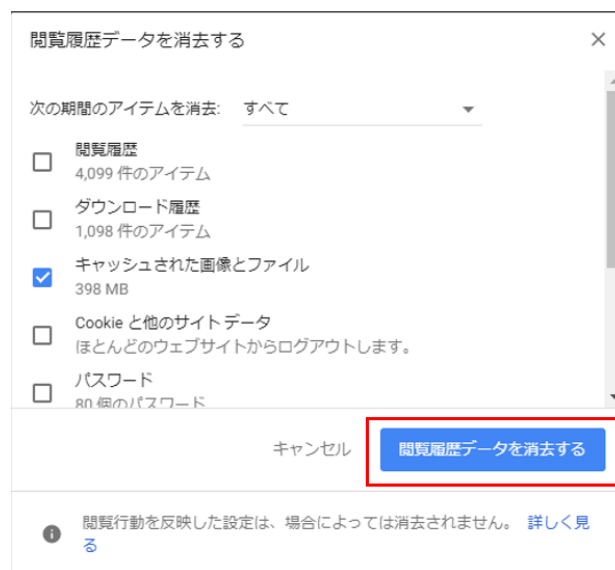
“設定” 画面が開くので、画面下部の「詳細設定」をクリックします。



“設定”画面の項目に”プライバシーとセキュリティ”が追加表示されるので、「閲覧履歴データを消去する」をクリックします。



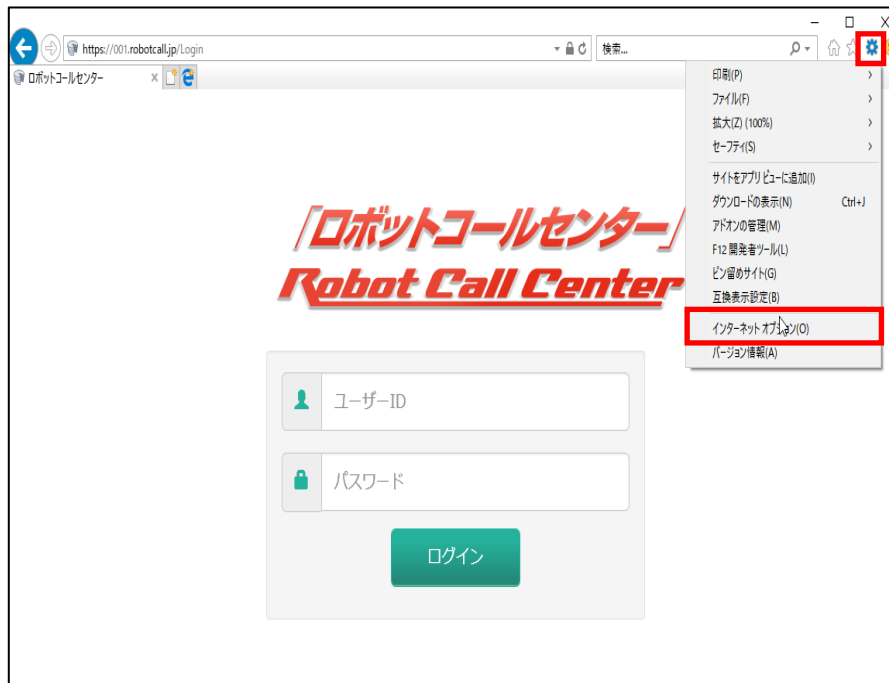
“閲覧履歴データを消去する”ポップアップが表示されるので下記のようにチェックを行い、「閲覧履歴データを消去する」ボタンをクリックします。



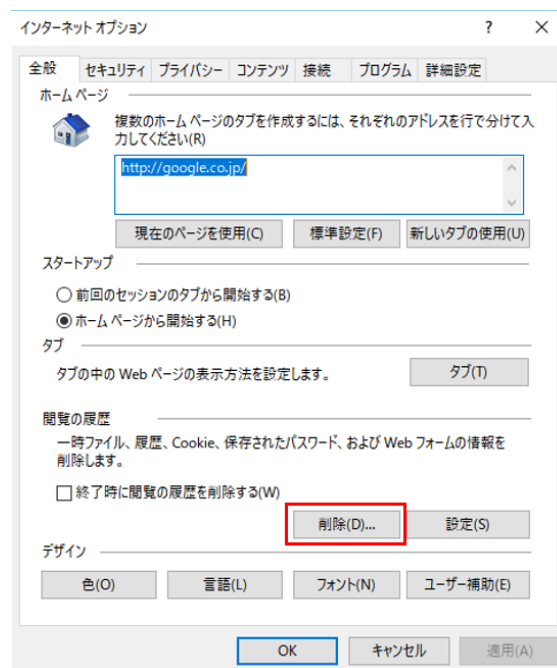
一度ブラウザを閉じ、ロボットコールシステムへログインを行ってください。

1.2. InternetExplorer

IE の画面右上の “ ” を選択し、「インターネットオプション(O)」をクリックします。



“インターネットオプション” ポップアップの「全般」タブで、「削除(D)...」ボタンを押します。



“閲覧履歴の削除”ポップアップで下記のように設定し、「削除(D)」ボタンをクリックします。

閲覧の履歴の削除

☐ お気に入り Web サイト データを保持する(R)
お気に入り Web サイトの基本設定を保持したり、ページを素早く表示したりするために使用される、Cookie とインターネット一時ファイルを保持します。

☒ インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(T)
情報をすばやく表示するために保存された Web ページ、イメージおよびメディアのコピーです。

☒ クッキーと Web サイトデータ(O)
基本情報の保存または Web サイトのパフォーマンス向上のために Web サイトによってコンピューターに格納されたファイルまたはデータベースです。

☐ 履歴(H)
閲覧した Web サイトの一覧です。

☐ ダウンロードの履歴(W)
ダウンロードしたファイルの一覧です。

☐ フォーム データ(F)
フォームに入力した情報を保存したものです。

☐ パスワード(P)
以前アクセスした Web サイトにサインインするときにパスワードが自動入力されるように、パスワード情報を格納したファイルです。

☐ 追跡防止、ActiveX フィルター、およびトラッキング拒否のデータ(K)
フィルター処理から除外される Web サイトの一覧、閲覧した情報を自動的に流出させている可能性があるサイトを検出するために追跡防止が使用するデータ、およびトラッキング拒否要求に対する例外です。

[閲覧の履歴の削除についての詳細](#)

削除(D) キャンセル

一度ブラウザを閉じ、ロボットコールシステムへログインを行ってください。